



DPDMX20L

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は STAGE EVOLUTION DPDMX20L をご購入頂き、誠に有り難うございます。DPDMX20L は単体、または DMX コントローラでも操作できる様になっており、各チャンネル最大 1,000W、合計で 1,500W(15A)まで使用可能な高出力調光ユニット(ディマー)です。また専用のクランプを使用することにより、トラス等に固定することが可能です。DPDMX20L をより快適に使いこなしていただくためにも本書を十分に活用ください。なお、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保存してください。

安全上のご注意 ーご使用前に必ず安全上の注意をお読みくださいー

1. この取り扱い説明書にしたがって操作してください。
2. ヒューズの交換以外でこの機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり、改造したりしないでください。
3. 水には大変弱いので、雨天時の屋外など湿気の多いところでは使用しないでください。また本体の上に液体等をおかないで下さい。
4. 内部には精密な電子部品を使用しております。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
5. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
6. 電源コード/プラグが傷んだり、また使用中にフラッシュしなくなったり異常な臭いや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り、コンセントを抜いてください。
7. 電流は必ず、交流 100V、50/60Hz でご使用ください。
8. 常設する場合、電源プラグは定期的に清掃を行ってください。ほこり等によりショート、火災の原因になります。
9. ヒューズを代える場合、必ずコンセントを抜いてから交換を行ってください。
10. 不安定な場所に置いて使用しないでください。
11. 風通しの良い、冷暗所で使用してください。

使用中に異常を感じた場合、修理点検はお買い上げの販売店、

もしくは正規代理店までご連絡ください。

付属品について

DPDMX20L 本体のほかに下記の付属品があることを確認してください。

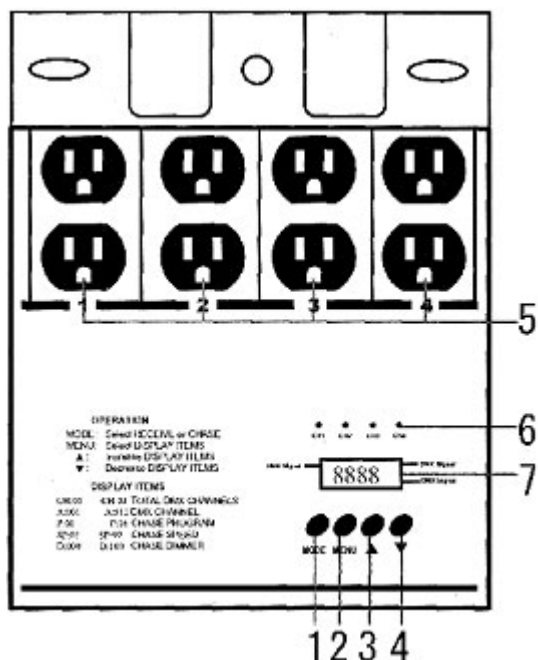
- ① 3P-2P 変換アダプター : 本体電源プラグの 3P プラグを 2P+アースコードに変換します。
- ② 取り扱い説明書(本書)

付属品が足りない場合は、お買い上げの販売店、

もしくは正規代理店までご連絡ください。

各部の名称と機能

・ DPDMX20L フロントパネル



1 : モード切替ボタン

DMX コントロールモード、マニュアルモードの切り替えを行います。

2 : メニュー切り替えボタン

DMX コントロールモード時には、スタートチャンネル設定及びトータル DMX チャンネル設定を呼び出します。マニュアルモードではチェースプログラム設定、SPEED 設定及び DIMMING 設定を呼び出します。

3 : ▲(UP)ボタン

メニュー切り替えボタンで呼び出した各設定値を変更する際に使用します。

4 : ▼(DOWN)ボタン

メニュー切り替えボタンで呼び出した各設定値を変更する際に使用します。

5 : パワー出力

コンセントが、各出力チャンネルに 2 系統ずつ用意されています。2 系統の出力は内部が平行(並列)接続になっている為、どちらを使用しても出力は変わりませんが、上下出力の合計が 1000W を超えないように注意してください。

6 : 出力インジケータ

各出力チャンネルの状態を表します。緑の LED が点灯している場合、点灯しているチャンネルが電流を供給していることを表します。

7 : LCD ディスプレイ

DMX コントロールモードやマニュアルモードの各設定状態を確認できます。またマニュアルモード時には右下の Chase のランプが、DMX コントロールモード時には右上の Receive のランプが点灯します。(DMX コントロール時にコントローラーと接続した場合、DMX 信号を受信する左上の DMX Signal が点滅します。)

・ DPDMX20L リアパネル



8 : ヒューズ

各チャンネルに 10A/250V のヒューズが入っています。

9 : パワースイッチ

電源の ON/OFF を行います。

10 : 電源コード

本機は 100V 仕様となっておりますので、AC100V/ 50Hz~60Hz でご使用ください。

11 : DMX 信号入力(XLR オス)

DMX コントローラーや他の DMX に対応の照明機材を接続します。

12 : DMX 信号出力(XLR メス)

DMX 信号入力から送られた信号をそのまま出力します。(内部は並列構造になって
いますので、本機の電源を切っても信号は出力されます。)

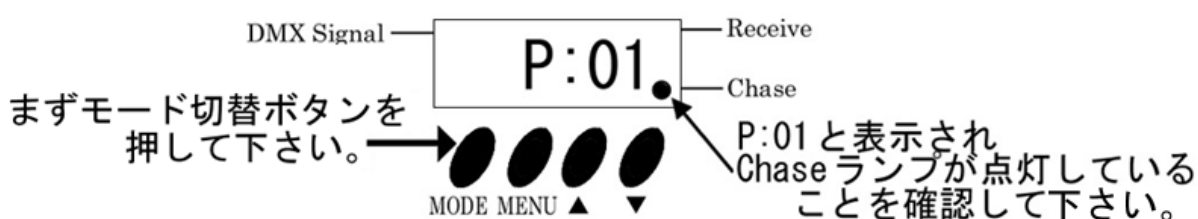
DPDMX20L を単体で使用する場合

—DMX コントローラーを使用しない場合—

DPDMX20L 上のコントロール・ボタンを設定してチェースの種類、チェースの速さ(SPEED)及び調光(DIMMING)をコントロールすることができます。まず電源投入時に LCD ディスプレイが点灯していることを確認してください。

STEP 1

モード切替ボタン(MODE ボタン)を使いマニュアルモードに切り替えます。モードボタンを押してディスプレイに<P:XX>と表示されていることを確認してください。その際、下段の Chase ランプが点灯します。(注 1)



STEP 2

メニューボタンと▲▼ボタンを使い、チェースプログラム(P)の種類(連続照明パターン)、SPEED(SP)、及びDIMMING(D)と呼ばれる調光度をコントロールします。各機能の選択はメニューボタンで切り替え、▲▼ボタンで数値を変更します。

ディスプレイ表示	意味	選択範囲
P:XX	チェースプログラム設定、全てのプログラムはプリセットされており変更できません。	1~16 の中で選択できます。
SP:XX	チェース時の SPEED の設定を行います。	01(遅い)~99(速い)の範囲で設定できます。
D:XXX	チェース時の DIMMING の設定を行います。	000(暗い)~100(明るい)の範囲で設定できます。

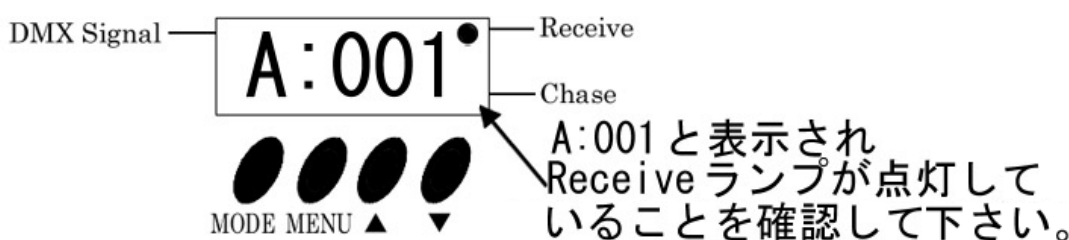
注 1 : DPDMX20L にはフラッシュメモリーが搭載されており、電源を切ってもデータは失われません。再度電源を入れた際には、電源を切る直前のデータが呼び出されます。マニュアルモードで前回終了した場合は、マニュアルモードから始まり、最後のチェース番号<P:XX>が表示されます。SPEED 及び DIMMING に関してもデータは保存されます。

DMX コントローラーを使用する場合

DMX 信号を使用して、DPDMX20L に接続されている照明機器の明るさをコントロールします。電源投入時に LCD ディスプレイが点灯していることを確認してください。DPDMX20L の各チャンネルは単独(1ch ごと)でも複数のチャンネル(1、2、または 4ch)でもコントロールすることができます。使用するチャンネル数によって必要な DMX チャンネル数は異なりますのでご注意ください。

STEP1

モード切替ボタン(MODE ボタン)を使い DMX コントロールモードに切り替えます。始めて電源を入れた際は、通常 A:XXX と表示され DMX コントロールモードになっています。その際左上段の Receive ランプが点灯します。(注 2)



STEP2

メニューボタンと▲▼ボタンを使い、DMX のスタートチャンネルと本機を何チャンネル仕様のディマーとして使用するか(注:3)を設定します。スタートチャンネルとは使用する DMX チャンネルの最初のチャンネルを意味します。また使用するチャンネルは必ず続き番号となります(例: 1-2-3-4, 4-5, 7-8-9-10 等)。数値チャンネル数とスタートチャンネルの選択はメニューボタンで切り替え、▲▼ボタンで各々の数値を変更します。

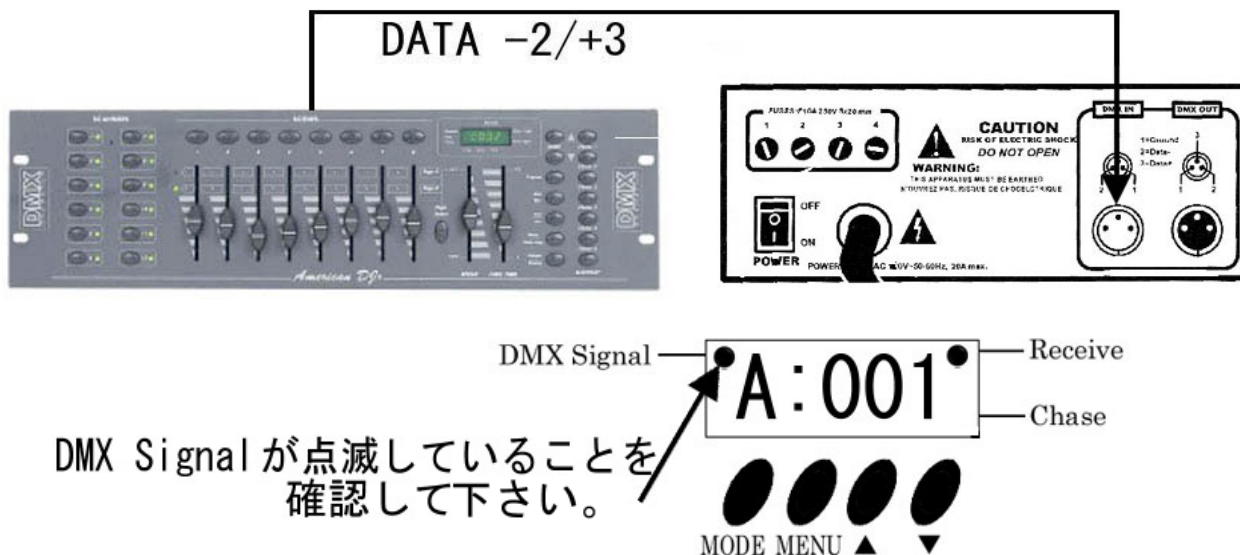
ディスプレイ	意味	選択範囲
CH:XX	本機を何チャンネル仕様のディマーとして仕様するかを設定を行います。	01,02 および 04 から選択可能です。(注 3)
A:XXX	本機を DMX でコントロールする為の、使用する最初の DMX チャンネルの設定を行います。(スタートチャンネルセレクト)	001~512 の中から設定します。

注 2 : DPDMX20L にはフラッシュメモリーが搭載されており、電源を切ってもデータは失われません。再度電源を入れた際には、電源を切る直前のデータが呼び出されますので、DMX コントロールモードで前回終了した場合は、DMX コントロールモードから始まります。DMX のチャンネル数に関してもデータは保存されます。

注 3 : DMX チャンネル数の合計とは、DPDMX20L を何チャンネル仕様のディマーとして使用するかによって決まります。CH:04 の場合は 4 チャンネルモードとなり、DPDMX20L の 4 系統の出力は、全て独立した DMX 信号で動きます。CH:02 は ELD-DMX20L の CH1 と CH2 がペア、CH3 と CH4 がペアになり、CH1 と CH2 で 1 チャンネル、CH3 と CH4 で 1 チャンネルの 2 チャンネル仕様になります。CH:01 の場合 CH1~4 が全て 1 系統として動作する為、1 チャンネル仕様となります。

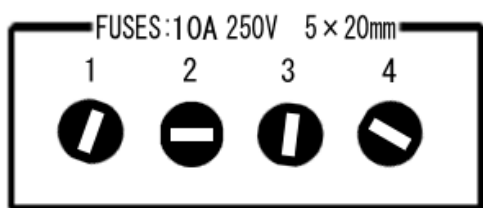
STEP3

DMX コントローラーと本機を DMX ケーブルで接続します。その際コントローラーの出力極性は 3 番プラス/2 番マイナスに設定してください（注 4）。電源投入後、ディスプレイ左上の DMX Signal が点滅を始めれば、DMX 信号で DPDMX20L がコントロールできる状態となります。



注 4：コントローラーの極性の設定方法は、お手持ちのコントローラーのマニュアルを参照してください。また DPDMX20L 以外の照明を DMX コントローラーを使って同時に使用するとき、機種によって 1=GROUND、2=+、3=-のタイプがあることにご注意ください。その場合は位相変換アダプターをご使用いただければ、通常通り使用可能となります。

ヒューズの交換方法



ヒューズ交換の際には必ず同規格のヒューズと交換してください。

STEP1

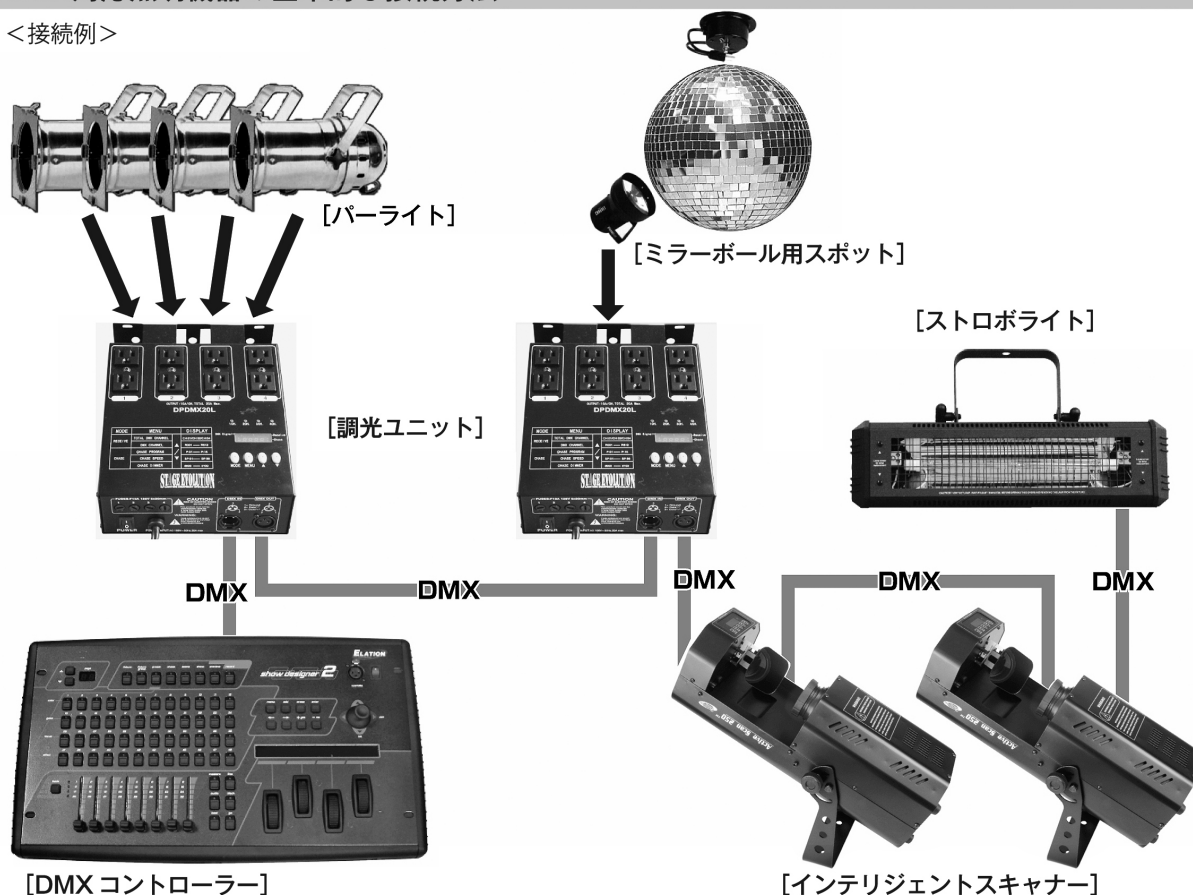
本体リアパネルにある各チャンネルのヒューズソケットを、マイナスドライバーを使い反時計回りにまわしヒューズを取り出します。

STEP2

ヒューズ交換後、ヒューズソケットを時計回りにまわしはめ込みます。このとき軽く押しながらヒューズがロックされるまでまわしてください。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- DMX対応の照明機器は、上の図の様に配線を行います。配線用ケーブルにはDMXケーブルを使用して下さい。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。DMX対応のスモークマシンも同様に接続可能です。
- DMX対応の照明機器を接続する順番は決まっていますが、なるべく距離が長くない様に配線を行って下さい(※)。
- 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト(PAR64やPAR38等)の明るさを調節します。
- インテリジェントスキャナーや、ストロボ等の電源は通常のコンセントからとって下さい。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

※一長距離の配線について

50mを超えるような配線になる場合、DMX信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続されたDMX対応照明機器の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照して下さい。

ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお勧め致します。</p>
	<p>自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

故障かな？と思ったら…

症状	考えられる原因	対応
1 電源を入れても LCD ディスプレイがつかない	電源コードはきちんとささっていますか？	コンセントを差し直してみてください。またアダプターがしっかり根元までささっていることを確認してください。
	LCD ディスプレイの不良	お買い上げの楽器店、もしくは正規代理店までご連絡ください。
2 点灯しない(※)	パワー出力にしっかりとコネクタがささっていない。	コネクタを差し直してみてください。
	各チャンネル別の出力用ヒューズが切れている。	ヒューズを確認し、切れているようであれば交換してください。
3 DMX 信号でコントロールできない。 DMX SIGNAL がつかない	DMX コントロールモードになっていない。	MODE セレクトボタンを押し RECEIVE が点灯していることを確認してください。
	ケーブルがきちんとつながっていない。	ケーブルが断線していないか確認して下さい。
	DMX コントローラーの出力極性が違う。	コントローラーに極性切り替えがついていれば、-2/+3 に切り替えてください。 +2/-3 に固定されているコントローラーの場合は、位相(極性)変換アダプター/ケーブルを使用してください。
	DMX コントローラーの電源が入っていない	DMX コントローラーの電源を入れてください。
	DPDMX20L の DMX 用ヒューズが切れている	お買い上げの楽器店、もしくは正規代理店までご連絡ください。
4,その他		お買い上げの楽器店、もしくは正規代理店までご連絡ください。

※症状2に関しては電球が切れている場合があります。

それ以外の症状に関して改善されない場合は、お買い上げの楽器店、もしくは正規代理店までご連絡ください。

製品仕様

重量 : 2.2kg
 寸法 : 19W×7H×26.5Dcm
 電圧 : 100V 50~60Hz
 使用電力 : 最大 1500W、1CH 最大 1000W
 DMX 用ヒューズ : 250V 315mA
 出力用パワーヒューズ : 250V 10A×4
 コネクタ : XLR オス×1、メス×1

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

